

# 津市防災だより

令和元年10月1日発行  
令和元年 第2号  
防災室  
☎229-3104 FAX 223-6247

## 防災意識を向上し、防災力の高い組織づくりへ！

津市自主防災協議会白山支部会長 谷 俊樹

白山地域の各自治会では、それぞれ自主防災会を結成し、日頃から資機材や備蓄品の確保、防災訓練などを行っています。

今年は、白山支部防災訓練を6月2日に倭小学校で実施し、津市消防団白山方面団などの協力団体を含め約200人に参加していただきました。訓練では、初期消火や応急手当、車椅子の介助、AEDの取り扱いのほか、航空自衛隊白山分屯基地と連携した炊き出しなどを行いました。



また、6月9日には新たな取り組みとして、指定避難所である元取公民館への避難訓練を行いました。訓練では同報系防災行政無線により早期の自主避難を周知し、消防団が住民の避難

誘導をすることで地域ぐるみの実践的な訓練となりました。併せて、今年も出水期を前に水防訓練を行い、土のう工法などの習得にも努めました。



11月10日(日)には、大規模地震災害などに備えた実践的な訓練を行う津市総合防災訓練が、白山総合文化センターで行われます。この訓練にも多くの人に参加していただきたいと思っています。

今後も防災訓練などを実施することで、一人一人が自分の身を守るための防災意識の向上と隣近所の助け合いによる共助力の強化を図ります。また、消防団などの防災関係団体との連携を進めていくことにより、防災力の高い組織づくりに努めていきます。

## 緊急告知ラジオの貸与要件を緩和

避難勧告などの発令時に、FM三重が発信する信号を受信することで自動的に電源が入り、避難情報を伝える「津市緊急告知ラジオ」を対象者に無償で貸与していますが、貸与要件を以下のとおり緩和しました。大雨による浸水・土砂災害などが予想されるときにいち早く情報を入手するため、ぜひ緊急告知ラジオをご活用ください。

危機管理課(☎229-3281)または各総合支所地域振興課で申請を受け付けています。詳しくはお問い合わせください。



### 対象要件(以下の①・②いずれにも当てはまる人)

| 変更前  | 変更後                                     |
|--|---|
| ①同報系防災行政無線が聞こえにくく、緊急速報メールなどが使えない人                        | ①同報系防災行政無線が聞こえにくく、携帯電話などのメール機能を使用していない人 |
| ②市内に住民登録がある避難行動要支援者または自治会長、自主防災会長、民生委員、消防団員などの避難行動を支援する人 |   |